

(公表用様式)

## 業務再点検結果報告

組織名	東北森林管理局 下北森林管理署	連絡先	050-3160-5885
所管する業務の概要	国民の多様な要請と期待に応えるため、 <ul style="list-style-type: none"><li>・国土の保全その他国有林野の有する公益的機能の維持増進</li><li>・林産物の持続的かつ計画的な供給</li><li>・国有林野の活用による住民の福祉の向上等への寄与</li></ul> を目標として、国有林野の管理経営を行っている。		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
・業務再点検の内容や「国民視点確認月間」における取組の具体的内容について、説明会の場を設定したうえで、全職員を召集し直接的に周知したところ。 ・上記にあわせ、接遇マニュアルを教材とした接遇研修を実施。	・短期間で全職員が十分な認識を持つことは困難であり、継続的に「国民視点確認月間」における取組を推進。

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
・下北森林管理署独自の国有林モニターを7名の一般市民に依頼し、当署の事業内容などにつき客観的な意見等を聴取し、国有林野事業の管理経営に役立てるよう工夫しているところ。	・下北森林管理署モニターからの意見要望は、必ずしも全職員に共有されていない状況。複数の部署に関係する案件もあるため、今後は電子メールを活用し情報を共有化。

3. リスク管理	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在行っている取組や工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 点検によって得られた課題とその改善策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画的に業務を遂行するため、事前に関係法令等を確認するとともに、例えば、専門家が同行し猛禽類の調査を実施するなど、問題なく、確実に事業が実行されるよう努めているところ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 潜在的なリスクも含めて問題が発生しないよう引き続き関係部署間の連絡調整を実施。</li> </ul>

4. 食の安全に関する取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在行っている取組や工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 点検によって得られた課題とその改善策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国有林野事業においては、直接食の安全に係わっている訳ではないが、全職員を召集し説明会の場を設定し、農林水産省の一職員として「食の安全」の重要性について認識の統一を行っているところ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 短期間で意識が十分に浸透するにはある程度の時間が必要と考えられ、今後も「食の安全」に関する情報について、職員へ対し確実かつ速やかに伝達。</li> </ul>

5. その他の重要な取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在行っている取組や工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 点検によって得られた課題とその改善策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月初めに、署長から直接職員に語りかける場を持っているほか、管理者が積極的に職員へ話しかけるなど、職員間の距離をなくすような職場の雰囲気づくりに努めているところ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自由に意見を言える風通しのよい職場の雰囲気を維持できるように、署長をはじめ管理者が率先して職場の雰囲気づくりを継続。</li> </ul>